

# 宮城の 頼れる弁護士

おお ばり しん ご  
大張 慎悟

(広瀬川総合法律事務所)



「人の役に立つ仕事を」と  
被害者に寄り添い続ける  
困りごとが起きてしまう前に  
どうぞご相談を！

「弁護士を目指したきっかけを教えてください。」

看護師をしていた祖母から「人の役に立つ仕事につきなさい」と、小さい時から言い諭されていたせいでしょうか。おかげでどんな仕事かもはつきりわかっている小学生的頃から弁護士になりたいと思っていました。

「得意な分野は？」

交通事故の事件を多く扱っています。裁判への被害者参加制度や損害賠償などの問題で犯罪被害者支援にも関わっています。こういった事件は弁護士としての技術もちろんです。心構えが大事だと感じます。新しい分野ですが、相談をきっかけに知的財産や著作権の事件も手がけるようになりました。

「これまでのお仕事で感じになられていることはありますか？」

どんな事件でも、終わってようやくホッとします。被害者の立場からすれば、勝つても何かが手に入るわけではなく、少しは顔を上げられるだけのことなのですが、それでも前向きになってくださる

ことが本当に嬉しく思います。最近のネットでの誹謗中傷などに

も、小さなことですが警告文を出したり、きちんと追及して加害者を有罪にすることで、被害にあった方を守るやり方を作ってきたと思います。

「プライベートでの趣味などを聞かせてください。」

休みなしに、7日間事務所に詰めていたこともある自分ですが、家族で旅行することが楽しみで、そのために頑張りますね。若い頃は青春18きっぷで知らないところに行くのが好きでした。他には1日2本くらい映画を見ることもありますが、最近は子どもが好きな映画が多くなりました。アンパンマンや、ファインディング・ドリーなどです。

「最後に、りらく読者へのメッセージをお願いします。」

法律について基本的なことを知らないことは不利だし不安です。ね。弁護士にアドバイスや知識を借りることがその先を楽にします。どうぞ気軽ににご相談においでください。